

# 令和3年度2月補正予算案の概要

## I 予算編成方針

- 国の令和3年度補正予算を活用し、令和4年度当初予算と一体的に、新型コロナウイルス感染症への対応やアフターコロナを見据えた社会・経済の発展的回復、新型コロナウイルスなどにより顕在化した構造的な課題への対応、それぞれの欲張りなライフスタイルの実現に向けた取組などを実施
- 事業執行見込み等を踏まえた予算整理

## II 予算案のポイント

1	新型コロナウイルス感染症への対応	1,998百万円 [うち一般会計 1,560百万円]
2	アフターコロナを見据えた社会・経済の発展的回復	12,993百万円
3	新型コロナウイルスなどにより顕在化した構造的な課題への対応	10,775百万円
4	それぞれの欲張りなライフスタイルの実現	1,342百万円 [基金積立等を除く実質事業費]
5	その他	6,881百万円 [うち一般会計 6,664百万円]

## III 事業の内容

### 1 新型コロナウイルス感染症への対応

事業費 1,998百万円

①	感染拡大防止対策	351百万円
	○ 教育活動の継続支援	346百万円
	学校等において感染防止対策等を実施するために必要となる保健衛生用品の購入等を支援	
	○ 県立文化施設における感染症対策	5百万円
	県立歴史民俗資料館において感染症対策のために空調設備を改修	
②	事業継続と雇用維持	28百万円
	○ 留学生受入校への支援	28百万円
	留学生の入国の円滑化を図るため、新型コロナウイルス感染症の水際対策として国から要請されている、留学生の入国後の待機期間に必要な費用を負担する大学・専門学校等を支援	

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

③ その他	1,618百万円
○ 生活福祉資金制度による緊急小口資金等の特例貸付の実施 新型コロナウイルス感染症の影響による休業等のため一時的な資金が必要な世帯への貸付に必要な資金を増額	1,136百万円
○ 障害福祉サービス事業所等におけるデジタル技術の導入 介護業務の負担軽減や職場環境の改善を図るため、ICT・ロボット等の先端技術導入に係る経費を支援	17百万円
○ 国民健康保険料等減免助成事業 新型コロナウイルス感染症の影響により、一定程度収入が減少した被保険者を対象に保険料等を減免した市町に対して、保険料等減免相当額を交付 【国民健康保険事業費特別会計】	438百万円
○ 私立幼稚園におけるデジタル環境整備支援 私立幼稚園の事務の負担軽減や効率化を図るため、デジタル環境の整備に係る経費を支援	28百万円

## 2 アフターコロナを見据えた社会・経済の発展的回復

事業費 12,993百万円

① 社会の修復と発展に向けた取組	12,960万円
○ 広域的な生活交通の確保 新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数が減少し、収益が落ち込む広域的な路線を運行するバス事業者に対して、国と協調して路線維持に必要な費用を支援	108百万円
○ 就労系障害福祉サービス事業所への支援 新型コロナウイルス感染症の影響により、一定程度収入が減少している就労系障害福祉サービス事業所に対して、販路開拓や感染防止対策の強化等に要する経費を支援	3百万円
○ 観光誘客の促進 旅行業者等が行う県内宿泊・旅行割引プランのキャンセル補填や、新たなGoToトラベル事業について、感染状況を踏まえつつ、ゴールデンウィーク後から県事業として実施	12,849百万円

② 経済の発展的回復	33百万円
○ 経営革新に取り組む事業者への支援 地域経済の活性化を図るため、アフターコロナを見据え、新事業展開などの経営革新に取り組む意欲的な事業者に対して、設備投資や人材育成等に要する経費を支援	33百万円

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

### 3 新型コロナなどにより顕在化した構造的な課題への対応

事業費 10,775百万円

<b>① 激甚化・頻発化する気象災害等への対応</b>	<b>10,762百万円</b>
○ 公共事業	10,762百万円
<p>平成30年7月豪雨や令和3年7月・8月豪雨等による被災地の早期の復旧・復興に全力で取り組むとともに、災害から県民の生命・財産を守るため、多発する集中豪雨や地震など、いどこで発生するかわからない災害に備えるため、防災・減災対策を加速化</p>	
<b>【内訳】</b>	
<b>《土木建築局関係》</b>	9,912百万円
<b>【補助公共事業】</b>	8,792百万円
・ 道路事業(災害時に機能する道路ネットワークの機能強化) 箇所:(主)呉平谷線(上二河～此原)(呉市) ほか	
・ 河川事業(再度災害防止や流下能力向上のための河道拡幅等) 箇所:三津大川(東広島市),手城川(福山市) ほか	
・ 砂防事業(土砂災害防止のための砂防堰堤の整備等) 箇所:石ヶ宇津川(府中市) ほか	
・ 海岸事業(高潮・津波に対する海岸保全のための護岸の整備等) 箇所:広島港海岸江波地区(広島市) ほか	
<b>【国直轄事業負担金】</b>	1,121百万円
・ 河川事業(洪水被害防止のための護岸の整備等) 箇所:太田川(広島市) ほか	
・ 砂防事業(土石流による被害防止のための砂防堰堤の整備等) 箇所:広島西部山系・安芸南部山系(広島市ほか)	
・ 海岸事業(高潮・津波に対する海岸保全のための護岸・堤防の整備等) 箇所:広島港海岸中央西地区(広島市)	
・ 港湾事業(災害等有事の際の緊急物資の円滑な輸送に資する耐震強化岸壁の整備等) 箇所:広島港宇品地区(広島市)	
<b>《農林水産局関係》</b>	850百万円
<b>【補助公共事業】</b>	850百万円
・ 農業農村整備事業(防災重点農業用ため池の詳細診断)	
<b>② デジタル化への対応</b>	<b>12百万円</b>
○ 県立文化施設の環境整備	12百万円
<p>県立歴史民俗資料館, 県立歴史博物館及び頼山陽史跡資料館において, ウィズコロナ下での利用促進に向けたWi-Fi環境の整備</p>	

※ 百万円未満を四捨五入しているため, 合計が一致しない場合がある。

## 4 それぞれの欲張りなライフスタイルの実現

事業費 1,342百万円  
[基金積立を除く実質事業費]

① 県民の挑戦を後押し		1,342百万円
● 県民が抱く不安を軽減し『安心』につなげる		
○ 防災情報システム等の機能強化	12百万円	
災害時における初動応急対応の強化を図るため、防災情報システムや震度情報ネットワークシステムを改修		
○ ネット・ゼロカーボン社会の実現に向けた地球温暖化対策の推進	28百万円	
第3次広島県地球温暖化防止地域計画の見直しを行い、温室効果ガス排出削減目標を引き上げるとともに、県内における太陽光等の再生可能エネルギー導入促進に向けた調査を実施		
○ 私立幼稚園・児童養護施設職員等の処遇改善	32百万円	
新型コロナウイルス感染症に対応しながら現場で働く私立幼稚園、児童養護施設等の職員の収入を引き上げるために必要となる経費を支援		
○ 私立幼稚園の施設の耐震化	101百万円	
認定こども園への移行を予定する私立幼稚園等の耐震化を促進するため、施設の整備に必要な経費を支援		
○ 医療的ケア児への支援体制の整備	2百万円	
医療的ケア児やその家族が安心して生活できる体制を強化するために必要な備品等を購入		
○ 子育て家庭への支援体制の構築	3百万円	
・ 家事・育児等に不安を抱えた家庭に対する訪問支援等に要する経費を支援		
・ 子育て家庭の支援を行うために国から交付される子育て支援対策臨時特例交付金を「安心こども基金」へ積立		
	31百万円	[基金積立]
○ 特定不妊治療の支援	218百万円	
・ 令和4年度からの特定不妊治療の保険適用に伴い、移行期の治療計画に支障が生じないように、経過措置として年度をまたぐ治療に係る費用を助成		
・ 特定不妊治療の支援を行うために国から交付される子育て支援対策臨時特例交付金を「安心こども基金」へ積立		
	127百万円	[基金積立]
○ 交通安全施設の整備	5百万円	
交通事故防止及び交通の円滑化のため、道路標示の設置により、安全かつ快適な交通環境の確保を図る		

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

○ 県立特別支援学校の教育環境の整備 廿日市特別支援学校の児童・生徒数増加に対応するため、廿日市西高等学校の余裕教室を活用し、不足する教室等を整備	[債務] 77百万円 314百万円
○ 県立学校における授業用端末の整備 デジタル機器を活用した効果的な教育を実現するため、教員の授業用端末を追加で整備し、デジタル機器を活用できる教育環境の充実を図る	62百万円
<b>● 県民一人一人の夢や希望の実現に向けた『挑戦』を後押し</b>	
○ 農産物生産供給体制強化事業 農業生産額の増加に向けて、生産規模拡大等に必要な農業機械・施設の整備や農作業の省力化・効率化に資するスマート農業機械の導入等を支援	253百万円
○ 林業・木材産業等競争力強化対策事業 低コストで効率的な木材の生産・供給及び木材利用の拡大を実現するため、路網整備やデジタル技術を活用したスマート林業技術等の導入等を支援	311百万円

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

## 5 その他

事業費 6,881百万円

○ 社会資本整備の推進	6,454百万円
「社会資本未来プラン」等に基づき、令和4年度当初予算と一体的で、切れ目ない社会インフラ等の整備を推進	
<b>【内訳】</b>	
<b>《土木建築局関係》</b>	5,371百万円
<b>〔補助公共事業〕</b>	3,146百万円
・ 道路事業(中山間地域・島嶼部など地域を支える交通・産業基盤の確保等) 箇所:(国)375号 引宇根(三次市) ほか	
・ 港湾事業(放置艇対策のための係留施設の整備等) 箇所:尾道糸崎港山波地区(尾道市) ほか	
・ 街路事業(安全・安心に暮らせる集約型都市構造の形成等) 箇所:(都)山手赤坂線(津之郷～赤坂)(福山市) ほか	
・ 住宅事業(県営住宅の再編整備の推進) 箇所:県営熊野住宅(南ブロック)(熊野町)	
	[一般会計 3,083百万円] [県営住宅事業費特別会計 64百万円]
<b>〔国直轄事業負担金〕</b>	2,225百万円
・ 道路事業(県土の広域的なネットワークの根幹をなす道路の整備等) 箇所:(国)2号東広島・安芸バイパス(海田町・東広島市) ほか	
・ 港湾事業(輸送船の大型化に対応する岸壁及び泊地の整備等) 箇所:福山港箕島・箕沖地区(福山市) ほか	
<b>《農林水産局関係》</b>	1,083百万円
<b>〔補助公共事業〕</b>	1,083百万円
・ 農業農村整備事業(生産性向上のための農地整備等) 箇所:鍋石地区(安芸高田市) ほか	
・ 造林事業(間伐等による森林整備) 箇所:佐伯森林組合管内(廿日市市等) ほか	
○ 地籍調査事業	274百万円
国土調査法に基づき、地籍の現況を正確に把握し、適正な課税や円滑な土地利用の促進を図る	
○ 県営林事業費特別会計	153百万円
県土の保全やその他の森林の持つ公益的機能の維持発揮及び木材の安定供給を図るため、間伐や作業道の開設等を実施 【県営林事業費特別会計】	

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

## 6 国の補正関連以外の主なもの

### 【一般会計】

#### (1) 新型コロナウイルス感染症対策

(単位:百万円)

区分	局名	事業名	補正内容	補正予算額																			
				現計予算額																			
増減の大きい 主な事業	健康福祉局	感染症医療従事者支援事業	○ 医療従事者への特殊勤務手当について、県内の感染状況の悪化により、対象延べ人数が増加したことによる増 当初見込 283,753人→決算見込 374,597人～+90,844人	200																			
				1,071																			
	介護施設等職員感染拡大防止事業	○ 感染状況の悪化により、県内の高齢者・障害者入所系施設の従事者を対象に定期的なPCR検査を再開することによる増 (1～3月分)	395																				
			1,741																				
	商工労働局	預託制度運用費 (新型コロナウイルス感染症対応資金分)	○ 融資実績に伴う預託額の増 預託額:31,238百万円→32,741百万円 【参考】県費預託融資枠の現計予算と実績見込み額との比較 (単位:百万円)	1,503																			
				31,238																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">令和3年度県費預託融資枠</th> </tr> <tr> <th>現計予算(A)</th> <th>実績見込(B)</th> <th>(B)-(A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>政策貸付</td> <td>119,000</td> <td>155,971</td> <td>36,971</td> </tr> <tr> <td>つなぎ資金</td> <td>407,647</td> <td>388,073</td> <td>▲ 19,574</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>526,647</td> <td>544,044</td> <td>17,397</td> </tr> </tbody> </table>				区分	令和3年度県費預託融資枠			現計予算(A)	実績見込(B)	(B)-(A)	政策貸付	119,000	155,971	36,971	つなぎ資金	407,647	388,073	▲ 19,574	合計	526,647	544,044	17,397	
区分	令和3年度県費預託融資枠																						
	現計予算(A)	実績見込(B)	(B)-(A)																				
政策貸付	119,000	155,971	36,971																				
つなぎ資金	407,647	388,073	▲ 19,574																				
合計	526,647	544,044	17,397																				

#### (2) その他

(単位:百万円)

区分	局名	事業名	補正内容	補正予算額
				現計予算額
増減の大きい 主な事業	総務局	法人事業税交付金	○ 法人事業税収入見込額の増に伴う交付金の増 当初見込4,864百万円→決算見込6,478百万円	1,614
				4,864
		地方消費税交付金	○ 地方消費税の清算後収入見込額の増に伴う市町交付金の増 当初見込62,675百万円→決算見込67,716百万円	5,041
				62,675
		株式等譲渡所得割交付金	○ 株式等譲渡所得割収入見込額の増に伴う交付金の増 当初見込1,690百万円→決算見込2,764百万円	1,074
		1,690		
		減債基金積立金	○ 県税の収入見込額の増に伴う普通交付税精算分の積立の増	25,800
				0
		公債費(利子)	○ 市場金利の低下により令和3年発行の県債利子が見込みを下回ったことなどによる減。 ・市場公募10年債調達利率 当初見込 1.50%⇒実績 0.14%	▲ 1,207
				12,905

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

(単位:百万円)

区分	局名	事業名	補正内容	補正予算額																							
				現計予算額																							
増減の大きい 主な事業	地域政策局	サッカースタジアム等整備事業	○ 事業主体の広島市に対してサッカースタジアム等整備経費の一部を補助することによる増 ・ スタジアム本体整備 1,831百万円 ・ スタジアム関連整備 253百万円 ・ 発注準備・施工監理等 457百万円	【債務 1,803】 2,542																							
			【債務負担行為】 1,803百万円（令和4年度～令和6年度）	0																							
	選挙費	○ 市町の執行経費実績の減に伴う交付金等の減 ・ 参議院議員再選挙費 当初見込1,054百万円→決算見込919百万円～▲134百万円 ・ 衆議院議員選挙費 当初見込1,742百万円→決算見込1,677百万円～▲64百万円 ・ 知事選挙費 当初見込1,297百万円→決算見込1,193百万円～▲104百万円 ・ 県議会議員補欠選挙費 当初見込37百万円→決算見込32百万円～▲4百万円	▲ 307																								
			4,130																								
	環境県民局	私学振興補助金	○ 私立専門学校が行う住民税非課税世帯等の学生を対象とした授業料等の減免対象者数が、見込みを下回ったことによる減 当初見込 1,931人→決算見込 1,824人～▲107人	▲ 461																							
		幼稚園機能充実支援事業	○ 補助事業者の園舎耐震化等の工事延期に伴う減	24,432																							
	健康福祉局	国民健康保険県繰入金	○ 新型コロナウイルス感染症拡大を考慮した診療報酬単価の臨時引上げに伴う一人当たりの保険給付費等の増 当初見込 356,782円→決算見込 369,709円～+12,927円	▲ 297																							
		障害者介護サービス等給付事業	○ 障害児通所支援事業において放課後等デイサービスの延べ利用人数が当初の見込みを上回ったこと等による給付費の増 当初見込 233,721人→決算見込 268,158人～+34,437人	600																							
		保育所等施設型給付費等県費負担金	○ 市町の実施施設数の見込み減等 当初見込 592施設→決算見込 584施設～▲8施設	11,507																							
		介護施設等整備事業	○ 施設整備数の減に伴う、補助金額の減 ・ 地域密着型整備(11箇所→7箇所～▲4箇所) ・ 開設準備(68箇所→40箇所 ～▲28箇所)	499																							
		市町村国保財政助成事業	○ 保険料等の軽減対象となる被保険者数の見込み減 当初見込 312,063人→決算見込 311,696人～▲367人	18,863																							
				▲ 553																							
	商工労働局	預託制度運用費(新型コロナウイルス感染症対応資金除く)	○ 融資実績に伴う預託額の減 預託額:50,811百万円→41,954百万円	▲ 159																							
			【参考】県費預託融資枠の現計予算と実績見込み額との比較 (単位:百万円)	1,501																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">令和3年度県費預託融資枠</th> </tr> <tr> <th>現計予算(A)</th> <th>実績見込(B)</th> <th>(B)-(A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般貸付</td> <td>33,500</td> <td>16,395</td> <td>▲ 17,105</td> </tr> <tr> <td>政策貸付</td> <td>22,600</td> <td>13,575</td> <td>▲ 9,025</td> </tr> <tr> <td>つなぎ融資</td> <td>88,384</td> <td>85,944</td> <td>▲ 2,440</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>144,484</td> <td>115,914</td> <td>▲ 28,570</td> </tr> </tbody> </table>				区分	令和3年度県費預託融資枠			現計予算(A)	実績見込(B)	(B)-(A)	一般貸付	33,500	16,395	▲ 17,105	政策貸付	22,600	13,575	▲ 9,025	つなぎ融資	88,384	85,944	▲ 2,440	合計	144,484	115,914	▲ 28,570	▲ 8,857
区分	令和3年度県費預託融資枠																										
	現計予算(A)	実績見込(B)	(B)-(A)																								
一般貸付	33,500	16,395	▲ 17,105																								
政策貸付	22,600	13,575	▲ 9,025																								
つなぎ融資	88,384	85,944	▲ 2,440																								
合計	144,484	115,914	▲ 28,570																								
				50,811																							

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。



## 【特別会計】

(単位:百万円)

事業名	補正内容	補正予算額
		現計予算額
公債管理特別会計	○ 市場金利の低下により令和3年発行の県債利子が見込みを下回ったことなどによる減 ・市場公募10年債調達利率 当初見込 1.50%⇒実績 0.14%	▲ 1,219
		265,612
国民健康保険事業費特別会計	○ 新型コロナウイルス感染症拡大を考慮した診療報酬単価の臨時引上げに伴う医療費の見込増による, 市町への保険給付費等交付金の増 ○ 前年度に概算交付された国費等の精算に伴う償還金の増等	18,000
		234,353
港湾特別整備事業費特別会計	○ 土地売払収入の増等による基金積立金の増等	1,630
		15,624
県営住宅事業費特別会計	○ 建替及び改修工事の入札残に伴う建設事業費の減等	▲ 188
		5,234
高等学校等奨学金特別会計	奨学金貸付者及び給付者数の見込み減に伴う減等 <奨学金> ○ 当初見込 677人→実績見込 576人～▲101人 <給付金> ○ 当初見込 4,700人→実績見込 2,447人～▲2,253人	▲ 117
		472

## 【企業会計】

(単位:百万円)

事業名	補正内容	補正予算額
		現計予算額
病院事業会計	医療の高度化(高額な抗がん剤の増等)に伴う材料費の増等	122
		31,927
工業用水道事業会計	水道施設の強靱化対策事業の事業費の減等	▲ 488
		5,369
土地造成事業会計	本郷地区土地造成事業の事業費の減等	▲ 80
		12,309
水道用水供給事業会計	水道施設の強靱化対策事業の事業費の減等	▲ 1,270
		19,092
流域下水道事業会計	下水道施設の防災機能強化事業の事業費の減等	▲ 509
		12,581

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

## IV 補正予算の規模

### 1 会計別の状況

(単位:百万円, %)

区 分	現計予算額 A	2月補正額 計			累計額 C(A+B)	対現計予算比 C/A	対前年同期比
		B(a+b)	国補正関連 a	国補正関連以外 b			
一 般 会 計	1,389,923	14,133	33,493	▲ 19,359	1,404,057	101.0	110.4
一 般 事 業	988,052	23,917	16,340	7,577	1,011,968	102.4	118.3
職 員 給 与	227,283	▲ 2,183	0	▲ 2,183	225,100	99.0	97.8
公 共 事 業	174,589	▲ 7,600	17,153	▲ 24,753	166,989	95.6	89.5
特 別 会 計	526,303	18,174	655	17,520	544,477	103.5	98.8
企 業 会 計	81,278	▲ 2,225	0	▲ 2,225	79,053	97.3	116.3
合 計	1,997,503	30,083	34,147	▲ 4,064	2,027,587	101.5	107.2

### 2 公共事業の状況

(単位:百万円, %)

区 分	現計予算額 A	2月補正額 計			累計額 C(A+B)	対現計予算比 C/A	対前年同期比	
		B(a+b)	国補正関連 a	国補正関連以外 b				
一 般 会 計	補 助 事 業	70,460	10,491	13,807	▲ 3,316	80,951	114.9	83.1
	直 轄 事 業	15,193	226	3,346	▲ 3,120	15,419	101.5	95.1
	計	85,653	10,717	17,153	▲ 6,436	96,370	112.5	84.8
	単 独 事 業	40,736	▲ 71	0	▲ 71	40,665	99.8	122.7
	災 害 復 旧 事 業	48,200	▲ 18,246	0	▲ 18,246	29,954	62.1	75.2
	合 計	174,589	▲ 7,600	17,153	▲ 24,753	166,989	95.6	89.5
特 別 会 計	県 営 住 宅 事 業 費	1,991	▲ 143	64	▲ 207	1,848	92.8	59.3
合 計	176,580	▲ 7,743	17,217	▲ 24,959	168,837	95.6	89.0	

### 3 債務負担行為

計 1,879百万円

#### 【一般会計】

○ サッカースタジアム等整備事業

1,803百万円

○ 県立学校施設整備事業

77百万円

### 4 繰越明許費

計 161,607百万円

○ 一般会計 160,139 百万円

[9月補正, 12月補正及び12月追加補正との累計 191,250百万円]  
(累計額の対前年度比 +2,840百万円, +1.5%)

#### 《主な事業》

- ・ 感染症予防対策費 41,768 百万円
- ・ 観光客誘致促進費 17,442 百万円
- ・ 道路改良費(補助) 7,841 百万円
- ・ 現年発生災害土木施設復旧費(補助) 5,466 百万円
- ・ 過年発生災害農業施設復旧費 4,782 百万円
- ・ 通常砂防費(補助) 3,611 百万円

○ 特別会計 1,468 百万円

[12月補正との累計 2,466百万円]  
(累計額の対前年度比 ▲2,322百万円, ▲48.5%)

- ・ 県営林事業費特別会計 153 百万円
- ・ 港湾特別整備事業費特別会計 1,113 百万円
- ・ 県営住宅事業費特別会計 202 百万円

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

## V 一般会計の状況（款別内訳）

（単位：百万円、％）

区 分		現計予算額	補 正 額	累 計 額	構 成 比
入	県 税	312,198	15,870	328,068	23.4
	地 方 消 費 税 清 算 金	123,600	10,155	133,755	9.5
	地 方 譲 与 税	34,129	14,283	48,413	3.5
	地 方 特 例 交 付 金	1,674	37	1,711	0.1
	地 方 交 付 税	180,690	33,244	213,934	15.2
	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	500	0	500	0.0
	分 担 金 及 び 負 担 金	6,601	1,026	7,627	0.5
	使 用 料 及 び 手 数 料	9,836	▲ 149	9,687	0.7
	国 庫 支 出 金	345,638	8,357	353,995	25.3
	財 産 収 入	5,240	174	5,413	0.4
	寄 附 金	150	16	166	0.0
	繰 上 金	58,530	▲ 28,008	30,522	2.2
	繰 越 金	21,408	0	21,408	1.5
	諸 収 入	107,740	▲ 7,645	100,096	7.1
	県 債	181,990	▲ 33,228	148,762	10.6
	合 計	1,389,923	14,133	1,404,057	100.0
出	議 会 費	2,111	▲ 48	2,063	0.1
	総 務 費	76,901	21,316	98,217	7.0
	民 生 費	143,225	1,449	144,675	10.3
	衛 生 費	275,912	▲ 1,716	274,196	19.6
	労 働 費	3,427	▲ 415	3,012	0.2
	農 林 水 産 業 費	33,154	982	34,136	2.4
	商 工 費	122,654	3,968	126,622	9.1
	土 木 費	126,419	6,966	133,384	9.5
	警 察 費	62,647	▲ 788	61,859	4.4
	教 育 費	188,974	▲ 3,321	185,652	13.3
	災 害 復 旧 費	48,200	▲ 18,246	29,954	2.1
	公 債 費	147,886	▲ 1,227	146,659	10.4
	諸 支 出 金	155,213	5,214	160,427	11.4
	予 備 費	3,200	0	3,200	0.2
合 計	1,389,923	14,133	1,404,057	100.0	

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

## 【参考1】

### 新型コロナウイルス感染症対策への対応

累計額 430,215百万円

(単位:百万円)

新型コロナウイルス感染症への対応	R2年度までの累計額	R3年度現計予算額	2月補正予算額	2月補正予算額		累計額
				国補正関連	国補正関連以外	
感染拡大防止対策	28,467	111,907	173	351	▲ 178	140,546
医療提供体制の確保	56,944	58,564	139	0	139	115,647
事業継続と雇用維持	49,033	74,774	13,821	13,022	799	137,628
その他	24,220	9,734	1,050	1,193	▲ 143	35,005
一般会計 計	158,663	254,979	15,184	14,566	618	428,826
国民健康保険事業費特別会計	0	0	438	438	0	438
港湾特別整備事業費特別会計	128	108	0	0	0	236
特別会計 計	128	108	438	438	0	674
病院事業会計	618	96	0	0	0	715
公営企業会計 計	618	96	0	0	0	715
合計	159,409	255,184	15,621	15,003	618	430,215

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

※ R2年度までの累計額は、R元年度決算額、R2年度決算額、R2年度繰越額(R2→R3)を合計した額。

※ 「一般会計 計」は、基金への積立を除く実質事業費。

※ 上記とは別に、R3年度予備費(1,807百万円)で対応している。

## 【参考2】

### 平成30年7月豪雨災害に伴う被災者支援，災害復旧・復興事業等

#### (1) 創造的復興による新たな広島県づくり

累計額 393,726百万円

(単位:百万円)

創造的復興による 新たな広島県づくり 4つの柱	R2年度までの 累計額	R3年度 現計予算額	2月補正 予算額	累計額
安心を共に支え合う暮らしの創生	3,762	74	▲ 13	3,823
未来に挑戦する産業基盤の創生	40,564	10,955	▲ 1,949	49,571
将来に向けた強靱なインフラの創生	247,669	57,451	5,523	310,643
7月豪雨災害対応(被災地域等)	181,531	33,305	▲ 631	214,205
防災・減災対策	66,138	24,146	6,154	96,438
新たな防災対策を支える人の創生	557	367	▲ 76	849
その他(応急対策等)	5,233	21	▲ 9	5,245
一般会計 計	297,785	68,868	3,476	370,130
特別会計 計	7,753	0	0	7,753
公営企業会計 計	10,692	6,552	▲ 1,402	15,842
合 計	316,231	75,420	2,075	393,726

※ 百万円未満を四捨五入しているため，合計が一致しない場合がある。

※ R2年度までの累計額は，H30年度決算額，R元年度決算額，R2年決算額，R2年度繰越額(R2→R3)を合計した額。

※ 合計欄の数値は，会計間の繰入繰出を勘案していない単純合計。

※ 「その他(応急対策等)」「一般会計 計」及び「合計」は，「広島県平成30年7月豪雨災害復興基金」への積立を除く実質事業費。

## (2) 平成30年7月豪雨災害復興基金の活用状況

### 《基金の活用事業》

(単位:千円)

事業名	基金充当額			補正内容
	現計予算額	2月補正額	累計額	
I 生活の再建(被災者の方々の生活支援等に資する事業)				
災害応急救助費	874	▲ 581	293	仮設住宅への入居世帯数が見込みを下回ったことによる事業費の減
被災者支援こころのケアチーム運営事業	3,190	—	3,190	—
小計	4,064	▲ 581	3,483	
II 生業の再建(被災地域の産業復興等に資する事業)				
緊急時レジリエンス環境整備事業	22,170	—	22,170	—
中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業	10,343	▲ 3,691	6,652	事業者からの補助申請の取り下げによる事業費の減
建設技術者等緊急雇用助成事業	11,100	—	11,100	—
小計	43,613	▲ 3,691	39,922	
III 今後の減災等に資する事業				
公共交通ネットワーク情報提供・移動活発化推進事業	1,007	—	1,007	—
災害医療体制確保事業	18,951	▲ 3,316	15,635	新型コロナ感染拡大による研修の中止や縮小に伴う減
防災と福祉の連携による個別計画策定促進事業	7,442	▲ 2,546	4,896	補助を見込んでいたモデル市(2市)のうち、1市が国のモデル事業を活用することとなったことによる減
「広島県『みんなで減災』県民総ぐるみ運動」推進事業	335,486	▲ 74,290	261,196	自主防災組織の呼びかけ体制構築に係る費用の補助金について、当初の見込みを下回ったこと等による減
小計	362,886	▲ 80,152	282,734	
合計	410,563	▲ 84,424	326,139	

### 《基金の状況》

(単位:百万円)

基金	R2年度末残高	R3年度				R3年度末残高見込
		積立		取崩		
		現計	2月補正	現計	2月補正	
平成30年7月豪雨災害復興基金	832	0	0	411	▲ 84	506

※R3年度積立額の標記は0百万円であるが、現計予算額は184千円(利子)、2月補正予算額は10千円(寄附金)である。

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。